

器25 医療用鏡
一般医療機器 歯鏡（コード：31776000）
高反射ミラートップ

【形状・構造及び原理等】

- 形状
ミラーヘッド部と柄部で構成される手持型の歯鏡の
ヘッド部。ミラーハンドルに接続して使用する。
- 原材料
・高反射ミラートップ
ガラス、ステンレス
・高反射ミラートップ プラスチックヘッド
ガラス、プラスチック、ステンレス

【使用目的又は効果】

口腔内診査又は圧排のために用いる。

【使用方法等】

- 使用する前に本品が滅菌済かどうかを確認する。
- 本品をミラーハンドルに接続する。
- 先端のミラー部により、口腔内の状態を診察、検査
または圧排を行う。

【使用上の注意】

- 使用前に必ず洗浄・滅菌をすること。
- 使用前にミラーハンドルに確実に装着されているか
確認すること。
- 損傷、変形（錆、表面キズ、曲がり）、汚染等のある
ものは使用しないこと。
- 破損等の原因となるので、以下は行わないこと。
 - 粗雑な取り扱いをすること。
 - 器具に対して曲げ、切削、打刻（自分の名前を
入れる）等の二次加工（改造）をすること。
 - 使用時に必要以上の力（応力）を加えるこ
と。

【保管方法及び有効期間等】

- 滅菌後はほこり及び水気のない場所で、直射日光を
避けて保管すること。
- 腐食性薬剤及びその蒸気を避けること。
- 外圧（物理的負荷）及び汚染を受けないように保管す
ること。
- “もらいさび”を防ぐため、錆びている器具と一緒に
保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

- 使用前・使用後に、破損、ヒビ、傷、変形、変色、腐
食等がないか確認すること。これらがある場合は使
用を中止すること。
- 使用後は、できるだけ早く精製水、防錆洗浄剤を用
いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに
除去し、洗浄・消毒すること。
- 錆びや傷の原因となるので、洗浄の際、磨き粉や金
属ウール、金ブラシは使用しないこと。
- 家庭用洗剤は金属を腐食させる事があるので、使用
しないこと。洗浄には歯科器具用防錆洗浄剤（中性）を
使用し、酸性またはアルカリ性の洗浄剤は使用しな
いこと。
- 洗剤の残留がないよう充分にすすぎをし、乾燥させ
ること。
- 薬剤消毒を行う時は、薬剤の添付文書に書かれた使
用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、金
属素材に影響を及ぼすことがある。特に、長時間の
浸漬は避けること。
- 洗浄、消毒、滅菌にはできるだけ精製水を使用する
こと。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具
が腐食する事がある。
- オートクレーブ滅菌器を使用する際は、十分に乾燥
させてから行うこと。135℃以下を厳守し、乾燥温度
に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質または
変色することがある。
なお、ケミクレーブはしないこと。
- 洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、充分乾燥
させてから保管すること。水分が付着したまま長時間
放置すると、錆び、シミ等の原因となることがある。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社 ピーディーアール
愛知県名古屋市中白区原4-106